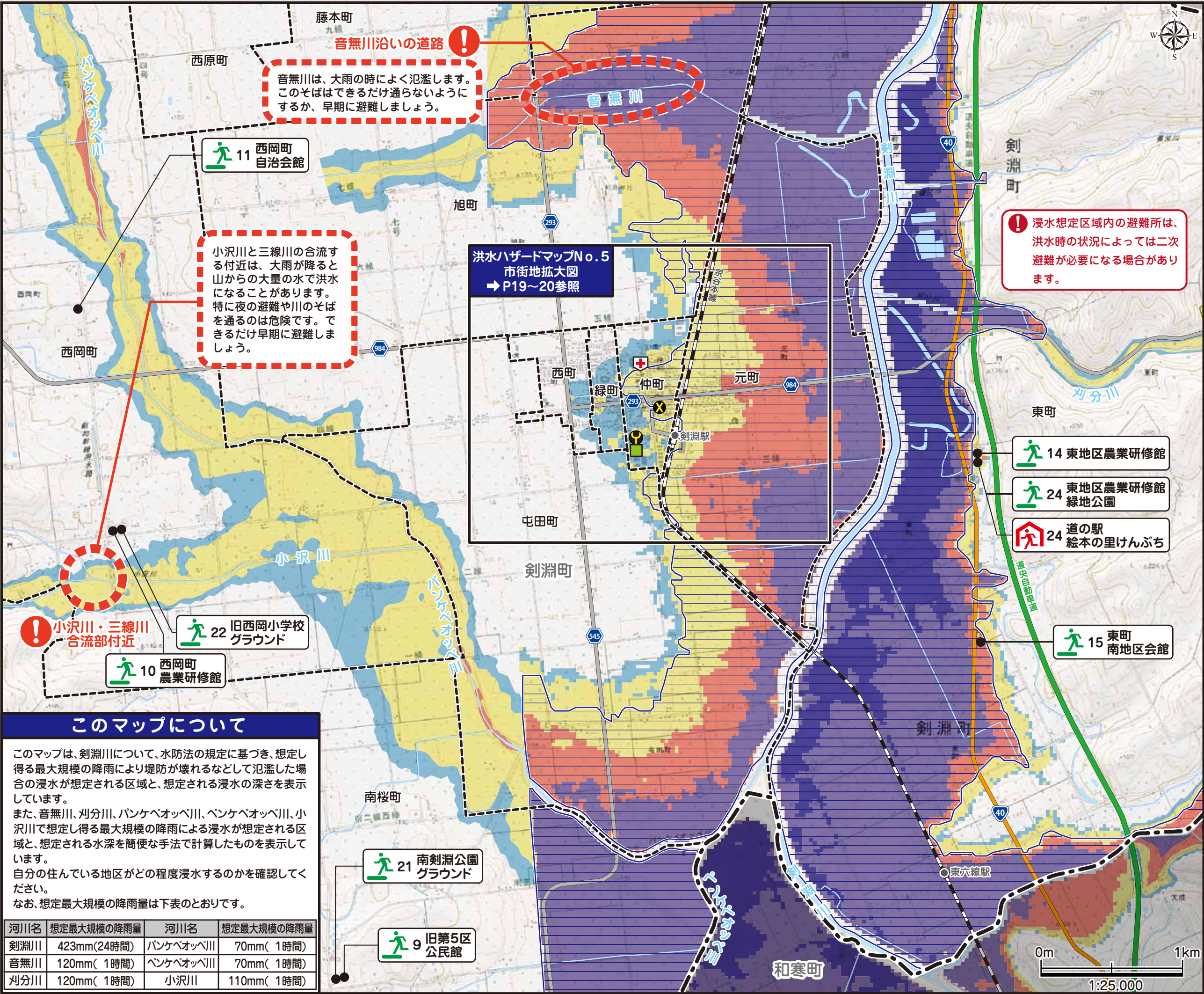




剣淵町 洪水ハザードマップ No.2

凡 例

避難場所マーク

- 指定緊急避難場所**
洪水等の災害から命を守るために住民が緊急的に避難する場所
- 指定避難所**
災害の危険性があり避難した住民等が、災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった住民等が一時的に滞在することを目的とした施設
- 福祉避難所**
障がい者などの要配慮者が安心して生活できる避難場所

その他の項目

- | | |
|----------|------|
| 要配慮者利用施設 | 公共施設 |
| 警察 | 消防 |
| 役場 | 病院 |
| 国道 | 道道 |
| 道央自動車道 | 線路 |
| 町界線 | 地区界線 |

土砂災害警戒区域(土石流)

早期立退き避難必要区域

早期立退き避難必要区域とは?

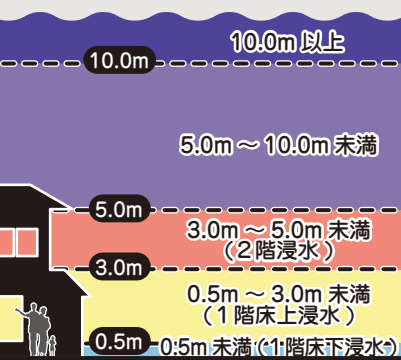
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(※)
- 浸水継続時間が1日以上区域
- 3m以上の浸水が予想されている区域

以上の3つの区域を統合した範囲を「**早期立退き避難必要範囲**」としています。

この範囲は特に早期かつ確実に立退き避難する事が必要です。

※ 家屋倒壊等氾濫想定区域… 家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域です。

浸水深の目安



このマップについて

このマップは、剣淵川について、水防法の規定に基づき、想定し得る最大規模の降雨により堤防が壊れるなどして氾濫した場合の浸水が想定される区域と、想定される浸水の深さを表示しています。

また、音無川、刈分川、パンケベオッペ川、ペンケベオッペ川、小沢川で想定し得る最大規模の降雨による浸水が想定される区域と、想定される水深を簡便な手法で計算したものを表示しています。

自分の住んでいる地区がどの程度浸水するかを確認してください。

なお、想定最大規模の降雨量は下表のとおりです。

河川名	想定最大規模の降雨量	河川名	想定最大規模の降雨量
剣淵川	423mm(24時間)	パンケベオッペ川	70mm(1時間)
音無川	120mm(1時間)	ペンケベオッペ川	70mm(1時間)
刈分川	120mm(1時間)	小沢川	110mm(1時間)